

プレスリリース

## パリ地方圏議会議長ヴァレリー・ペクレス氏来日 日本からの旅行者増加に期待

東京、2019年7月19日

経済ミッションを率いて来日したパリ地方圏議会議長のヴァレリー・ペクレス氏は、ミッションの一環として7月18日、東京の駐日フランス大使公邸で開かれたレセプションにて日本の旅行業関係者らと懇親の場を持ち、商務面での協力関係強化と、日本からパリ地方への旅行者増加へ期待を膨らませました。



ヴァレリー・ペクレス パリ地方圏議会議長



ローラン・ピック駐日フランス大使から紹介を受けるヴァレリー・ペクレス議長

**2018年、5千万人の旅行者が訪れた世界第一の観光デスティネーションであるパリ地方では、当地方の国内総生産の10%を観光セクターが占めています。**パリ地方の観光業は2018年に217億ユーロの観光収入を生み（対前年比5.7%増）、50万人の雇用に関わっています。

パリ地方はその観光発展にとって日本市場を重要な鍵と位置付け、**2016年以降、日本でのパリ観光をPRするため、パリ地方観光局による様々な施策を実施してまいりました。**この一連の施策は、パリ地方観光局が一般社団法人日本旅行業協会（JATA）の会員であるツアーオペレーターならびに旅行会社、フランス観光開発機構との協力のもと、日本とフランスの双方で行ってきたものです。

さらに2018年には、**日本旅行業協会内のアウトバウンド促進協議会(JOTC)とパリ地方観光局の間で、観光面での業務連携と経済交流の発展を目的とした協力協定が調印されました。**

**2018年の日本からの送客状況は良好で、その旅行者数は対前年比で23%増（455,000人）、観光消費額では13%増を記録しました。**ちなみに、満足度は91.7%、旅行者のうち55%がリピーターという記録を残しました。

パリ地方観光局は成熟市場である日本市場の顧客をキープし続ける施策を2019年から2020年にかけて、JATAとフランス観光開発機構との協力により続けてまいります。



(左から) 田端浩 観光庁長官、ヴァレリー・ペクレス パリ地方圏議会議長、ローラン・ピック駐日フランス大使、ハミダ・ルゼグ パリ地方圏議会観光担当副議長



ヴァレリー・ペクレス議長率いるパリ地方圏議会来日団、田端浩観光長官と共に

**パリ地方観光局（CRT）**：観光デスティネーションとしてのパリ地方をプロモーションする機関で、地方圏議会の観光分野における政策的方針と戦略を実行に移す。パリ地方観光案内所は地方観光局のサービス部門を担う。

パリ地方観光局は旅行業関係者に向けた施策を通して、観光デスティネーションとしてのパリ・イルドフランス地方をプロモーションし、発展させる任務を負う。当観光局はその資源、ツール、コンサルティング、ネットワークをパリ地方の観光業者に提供することで、彼らが高品質かつ革新的でニーズに適した観光商品を開発し展開するための支援を行う。

[www.visitparisregion.com](http://www.visitparisregion.com)

### プレスお問合せ：

#### パリ地方観光局

レジャー観光部チーフ

シルヴィー・ルガール

[slegars@visitparisregion.com](mailto:slegars@visitparisregion.com)

Tel: +33 (0)1 73 00 77 74

#### フランス観光開発機構

広報担当

増田真由美

[mayumi.masuda@atout-france.fr](mailto:mayumi.masuda@atout-france.fr)

Tel : +81 (0)3-3582-6968

Tel +81 3-5798-6297(8月7日より)